

令和元年度

可茂衛生施設利用組合一般会計
歳入歳出決算実績報告書

可茂衛生施設利用組合

令和元年度可茂衛生施設利用組合一般会計決算を
議会の認定に付するにあたり、地方自治法第233
条第5項の規定による「主要な施策の成果を説明す
る書類」として本書を提出します。

可茂衛生施設利用組合
管理者 富田 成輝

目 次

1. 令和元年度決算のあらまし	1
2. 一般会計予算額	2
3. 一般会計決算額	2
4. 一般会計歳入歳出款別統括表	2
5. 一般会計歳入歳出決算額前年度比較表	3
6. 一般会計歳出（節別）決算額	4
7. 基金の状況	4
8. 組合債の状況	4

一般会計施策と執行状況

歳入	5
歳出	10
1 議会費	
1 議会費	10
2 総務費	
1 総務管理費	
1 一般管理費	10
2 監査委員費	11
3 衛生費	
1 清掃費	
1 し尿処理費	12
2 可燃物処理費	13
3 不燃物処理費	15
4 公園管理費	16
5 研修館管理費	17
2 保健衛生費	
1 火葬場管理費	17
2 火葬場建設費	18
4 公債費	
1 公債費	18
【資料編】	19

1. 令和元年度決算のあらまし

組合一般会計当初予算は、歳入歳出それぞれ31億5,747万4,000円を計上しましたところ、財政的な運用状況に対応するため、補正予算総額1億8,460万8,000円を追加し、前年度からの繰越事業費予算359万円(事業系可燃ごみ袋作製業務)を含め、最終予算総額は33億4,567万2,000円となりました。そのうち1億2,100万円が翌年度への繰越事業費予算(可燃ごみ処理施設灰搬出設備改造工事)となっています。

決算額において、歳入の主なところでは使用料及び手数料が予算額に対し109.60%(2億465万5,668円)、諸収入が134.10%(1億1,176万181円)、組合債では71.66%(3億3,600万円)となり、全体で予算総額に対し97.42%(32億5,946万759円)となりました。

一方、歳出では衛生費が25億1,393万6,960円で全体の84.91%を占め、決算総額では予算総額に対し88.50%(29億6,080万6,205円)を執行しました。

予算執行にあたっては、効率的な各施設の運営管理による経費削減などに努め、歳入歳出差引額は2億9,865万4,554円となり、うち翌年度に繰り越すべき財源3,030万円を控除した実質収支額は2億6,835万4,554円(前年度9,790万8,283円)となりました。

基金の状況につきましては、財政調整基金に前年度繰越金(9,390万8,283円)及び利息分(67万6,272円)を積立てた反面、各施設の運営管理及び新火葬場整備運営事業の財源として2億5,395万4,000円を取り崩し各目へ充当したことにより、令和元年度末残高は3億5,437万193円となりました。

各施設の状況につきましては、安全安定稼働のもと円滑な運転を継続しており、本書資料編(19頁以降)のとおり、各施設における処理・対応を行ったものです。

各施設の維持補修・改良等の整備に係る多額な費用につきましても、その財源の一部を起債することにより、構成市町村の財政負担の平準化・軽減に努めて参りました。

また、新火葬場整備運営事業につきましては、指定管理者による運営事業を開始し、1年目を経過したところでございます。

公債費の状況につきましては、緑ヶ丘クリーンセンター汚泥再生処理施設建設費の償還が前年度末(平成30年度末)で満了となりましたが、依然として厳しい財政事情を鑑み、市町村財政負担の平準化を念頭に、各施設の延命化による工事と新火葬場建設費の一部を起債としたことで、今年度以降も償還は継続となって参ります。

今後も、市町村並びに住民の皆さまのご理解ご協力を賜りながら、管内市町村との連携を図り効率的な財政運営並びに円滑な施設運営に努め、より一層地域住民の環境衛生の推進と発展に努力して参ります。

2. 一般会計予算額

(単位：千円)

会計名	当初予算額	前年度繰越事業費予算額	補正予算額		予算現額	
			12月補正	3月専決		うち次年度繰越事業費予算額
一般会計	3,157,474	3,590	93,908	90,700	3,345,672	121,000

3. 一般会計決算額

(単位：円)

会計名	予算現額 (A)	歳入		歳出		歳入歳出 決算差引額 (B)-(C)
		決算額 (B)	予算現額との比較 (B)-(A)	決算額 (C)	予算現額との比較 (A)-(C)	
一般会計	3,345,672,000	3,259,460,759	△ 86,211,241	2,960,806,205	384,865,795	298,654,554

4. 一般会計歳入歳出款別統括表

歳入

(単位：円、%)

款別	予算現額 (A)	決算額 (B)	予算現額に対する増減 (B)-(A)	翌年度繰越 明許費未収入 特定財源	構成比
1 分担金及び負担金	2,250,039,000	2,250,039,000	0	0	69.03
2 使用料及び手数料	186,732,000	204,655,668	17,923,668	0	6.28
3 財産収入	892,000	1,553,627	661,627	0	0.05
4 繰入金	254,273,000	253,954,000	△ 319,000	0	7.79
5 繰越金	101,498,000	101,498,283	283	0	3.11
6 諸収入	83,338,000	111,760,181	28,422,181	0	3.43
7 組合債	468,900,000	336,000,000	△ 132,900,000	90,700,000	10.31
合計	3,345,672,000	3,259,460,759	△ 86,211,241	90,700,000	100.00

歳出

(単位：円、%)

款別	予算現額 (A)	決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	構成比
1 議会費	95,000	68,264	0	26,736	0.00
2 総務費	246,921,000	241,663,728	0	5,257,272	8.16
3 衛生費	2,880,930,000	2,513,936,960	121,000,000	245,993,040	84.91
4 公債費	215,726,000	205,137,253	0	10,588,747	6.93
5 予備費	2,000,000	0	0	2,000,000	0.00
合計	3,345,672,000	2,960,806,205	121,000,000	263,865,795	100.00

5. 一般会計歳入歳出決算額前年度比較表

歳入

(単位：円、%)

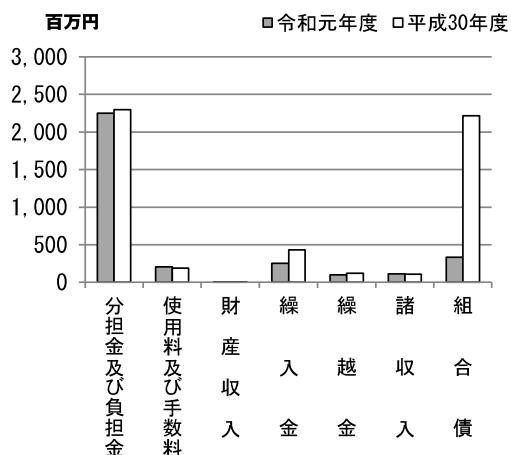
款別	令和元年度		平成30年度		前年度対比	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	2,250,039,000	69.03	2,298,328,000	42.78	△ 48,289,000	△ 2.1
2 使用料及び手数料	204,655,668	6.28	190,873,755	3.55	13,781,913	7.2
3 財産収入	1,553,627	0.05	1,627,190	0.03	△ 73,563	△ 4.5
4 繰入金	253,954,000	7.79	432,925,000	8.06	△ 178,971,000	△ 41.3
5 繰越金	101,498,283	3.11	122,750,009	2.29	△ 21,251,726	△ 17.3
6 諸収入	111,760,181	3.43	109,793,129	2.04	1,967,052	1.8
7 組合債	336,000,000	10.31	2,215,700,000	41.25	△ 1,879,700,000	△ 84.8
合計	3,259,460,759	100.00	5,371,997,083	100.00	△ 2,112,536,324	△ 39.3

歳出

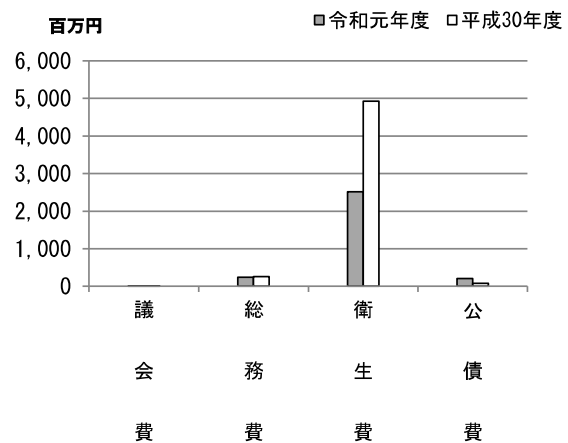
(単位：円、%)

款別	令和元年度		平成30年度		前年度対比	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	68,264	0.00	68,082	0.00	182	0.3
2 総務費	241,663,728	8.16	259,790,775	4.93	△ 18,127,047	△ 7.0
3 衛生費	2,513,936,960	84.91	4,929,813,561	93.54	△ 2,415,876,601	△ 49.0
4 公債費	205,137,253	6.93	80,826,382	1.53	124,310,871	153.8
合計	2,960,806,205	100.00	5,270,498,800	100.00	△ 2,309,692,595	△ 43.8

歳入決算額前年度対比



歳出決算額前年度対比



6. 一般会計歳出（節別）決算額

歳出

(単位：円、%)

節別	令和元年度		平成30年度		前年度対比	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 報 酬	54,000	0.00	69,000	0.00	△ 15,000	△ 21.7
2 給 料	106,466,486	3.60	111,905,700	2.12	△ 5,439,214	△ 4.9
3 職 員 手 当	75,287,677	2.54	76,940,346	1.46	△ 1,652,669	△ 2.1
4 共 済 費	35,065,136	1.18	36,567,619	0.69	△ 1,502,483	△ 4.1
8 報 償 費	19,360	0.00	20,000	0.00	△ 640	△ 3.2
9 旅 費	140,640	0.01	168,760	0.00	△ 28,120	△ 16.7
10 交 際 費	22,503	0.00	40,001	0.00	△ 17,498	△ 43.7
11 需 用 費	256,429,607	8.66	294,966,657	5.60	△ 38,537,050	△ 13.1
12 役 務 費	24,008,808	0.81	24,074,620	0.46	△ 65,812	△ 0.3
13 委 託 料	1,511,010,232	51.03	1,505,772,534	28.57	5,237,698	0.3
14 使 用 料 及 び 借 賃 料	2,853,563	0.10	4,594,709	0.09	△ 1,741,146	△ 37.9
15 工 事 請 負 費	424,388,838	14.33	343,248,840	6.51	81,139,998	23.6
16 原 材 料 費	150,619,475	5.09	141,065,564	2.68	9,553,911	6.8
17 公 有 財 産 購 入 費	69,646,024	2.35	2,525,369,824	47.92	△ 2,455,723,800	△ 97.2
18 備 品 購 入 費	841,327	0.03	2,420,172	0.05	△ 1,578,845	△ 65.2
19 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	3,989,521	0.14	2,979,763	0.06	1,009,758	33.9
23 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料	205,137,253	6.93	80,826,382	1.53	124,310,871	153.8
25 積 立 金	94,584,555	3.19	119,264,509	2.26	△ 24,679,954	△ 20.7
27 公 課 費	241,200	0.01	203,800	0.00	37,400	18.4
合 計	2,960,806,205	100.00	5,270,498,800	100.00	△ 2,309,692,595	△ 43.8

7. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末現在高	積立額	取崩額	年度末残高	対前年度比較
財 政 調 整 基 金	513,739,638	元 金 93,908,283 利 子 676,272	253,954,000	354,370,193	△ 159,369,445

8. 組合債の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	償還額	借入額	年度末残高	対前年度比較
一般会計	2,524,100,000	元 金 200,945,352 利 子 4,191,901	336,000,000	2,659,154,648	135,054,648
内 訳	汚泥再生処理施設整備工事	元 金 0 利 子 93,193	40,800,000	91,400,000	40,800,000
	可燃ごみ処理施設長寿命化工事	元 金 77,088,435 利 子 54,463	274,600,000	762,111,565	197,511,565
	不燃物処理施設整備工事	元 金 0 利 子 38,065	20,600,000	41,400,000	20,600,000
	新火葬場整備運営事業	元 金 123,856,917 利 子 4,006,180	0	1,764,243,083	△ 123,856,917

一般会計施策と執行状況

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果
---	---	---	---------------

1 分担金及び負担金

決算額	前年度決算額	前年度対比
2,250,039,000	2,298,328,000	△ 48,289,000

1 分担金

決算額	前年度決算額	前年度対比
2,250,039,000	2,298,328,000	△ 48,289,000

1 一般経費分担金

決算額	前年度決算額	前年度対比
2,250,039,000	2,298,328,000	△ 48,289,000

各市町村の分担金内訳は次のとおりです。

(単位：千円)

市町村名	一般管理 運営費	し尿処理 運営費	可燃物処理 運営費	不燃物処理 運営費	公園管理 運営費	研修館管理 運営費	火葬場管理 運営費
美濃加茂市	32,236	52,912	300,680	38,950	3,966	6,317	33,927
可 児 市	43,660	48,292	586,288	83,355	6,956	40,271	59,297
坂 祝 町	5,536	10,509	43,768	6,224	718	1,143	6,363
富 加 町	4,389	9,053	29,994	3,898	551	877	4,952
川 辺 町	4,838	7,656	48,184	9,204	861	1,370	7,576
七 宗 町	5,772	14,836	17,984	5,002	429	682	3,910
八 百 津 町	5,959	12,091	41,648	6,427	915	1,457	8,030
白 川 町	13,982	37,203	34,335	11,214	735	1,170	
東白川村	3,558	9,612	7,436	3,237	324	514	
御 嵩 町	12,576	24,903	92,657	12,954	1,405	2,238	12,187
計	132,506	227,067	1,202,974	180,465	16,860	56,039	136,242

市町村名	火葬場 建設費	火葬場 建設費 (公債費)	し尿処理 運営費 (公債費)	可燃物処理 運営費 (公債費)	不燃物処理 運営費 (公債費)	合計
美濃加茂市	17,819	34,910	118	19,282	45	541,162
可 児 市	28,048	54,951	108	37,619	96	988,941
坂 祝 町	2,334	4,572	24	2,806	7	84,004
富 加 町	2,082	4,079	20	1,923	5	61,823
川 辺 町	3,915	7,670	17	3,088	11	94,390
七 宗 町	2,278	4,463	33	1,153	5	56,547
八 百 津 町	6,101	11,953	26	2,663	7	97,277
白 川 町			83	2,197	13	100,932
東白川村			22	475	4	25,182
御 嵩 町	6,772	13,267	55	5,941	15	184,970
計	69,349	135,865	506	77,147	208	2,235,228

※分担金は、5月7日、7月31日、12月2日のそれぞれ3期分割納期

一般管理運営費、し尿処理運営費、可燃物処理運営費、不燃物処理運営費、し尿処理運営費(公債費)、可燃物処理運営費(公債費)、不燃物処理運営費(公債費) … 人口割10%：実績割90%

公園管理運営費、研修館管理運営費、火葬場管理運営費 … 人口割90%：均等割10% (ただし、研修館管理運営費に係る分賦金のうち、指定管理料(委託料)の20,000千円に消費税及び地方消費税に相当する額を加えた額を超える指定管理料については、可児市単独による負担とする。)

火葬場建設費、火葬場建設公債費分担金 … 人口割25%：実績割75%

[人口割＝平成30年4月1日現在人口：実績割＝平成29年度実績]

特別負担金

(単位：千円)

市町村名	下水道脱水汚泥 超過負担分	計画搬入量(設計値)47.45 t/年、平成29年度搬入量507.30 t/年により、超過分459.85 t/年に対する特別負担分
美濃加茂市	14,811	

款 項 目	主 な 内 容 と 成 果			
2 使用料及び手数料				
決算額	前年度決算額	前年度対比		
204,655,668	190,873,755	13,781,913		
1 使用料				
決算額	前年度決算額	前年度対比		
204,655,668	190,873,755	13,781,913		
1 衛生使用料				
決算額	前年度決算額	前年度対比		
204,655,668	190,873,755	13,781,913		
各処理施設における使用料、搬入量及び使用状況は次のとおりです。				
し尿処理施設使用料及び搬入量 (t)		14,265,901 円		
種 別	搬 入 量			
浄 化 槽 汚 泥	40,520.97			
生 し 尿	5,813.78			
下 水 道 脱 水 汚 泥	780.25			
計	47,115.00			
可燃物処理施設使用料及び搬入量 (t)		139,823,500 円		
種 別 (事 業 系)	搬 入 量	うち特別(ダム) ごみ		
可 燃 ご み	16,033.53	5.24		
不燃物処理施設使用料及び搬入量 (t)		8,802,267 円		
種 別 (事 業 系)	搬 入 量	うち特別(ダム) ごみ		
可 燃 粗 大	707.79	0.00		
不 燃 粗 大	183.33	0.00		
不 燃 金 物	76.10	0.00		
不 燃 ガ ラ ス	40.75	0.00		
資 源 缶	0.18	0.00		
資 源 ビ ン	0.09	0.00		
蛍 光 管 類	0.08	0.00		
計	1,008.32	0.00		
火葬場施設における件数、使用料の状況は次のとおりです。		41,764,000 円		
火葬炉使用件数 ……	2,097 件	(30,175,000 円)	
小動物炉使用件数 ……	2,625 件	(11,238,000 円)	
区 分	管内件数	管外件数	計	
12 歳 以 上	1,983	65	2,048	
12 歳 未 満	4	0	4	
死 胎 児	31	0	31	
身 体 の 一 部	14	0	14	
産 じ ょ く 物	0	0	0	
改 葬	0	0	0	
計	2,032	65	2,097	
小 動 物 類	(件数)	2,545	80	2,625
	(重量kg)	11,951.94	312.60	12,264.54
※ 火葬炉使用料には、1 炉につき待合室 1 室を含む				
※ 管外使用料は、管内使用料の 5 倍				

款	項目	主 な 内 容 と 成 果																										
2	1	<p>部屋等使用件数… 58件 (351,000円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>管内件数</th> <th>管外件数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>待合室追加利用</td> <td>36</td> <td>1</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>霊安室</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>55</td> <td>3</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 霊安室の件数は、延長日数分は含まない</p>			区 分	管内件数	管外件数	計	待合室追加利用	36	1	37	霊安室	19	2	21	計	55	3	58								
区 分	管内件数	管外件数	計																									
待合室追加利用	36	1	37																									
霊安室	19	2	21																									
計	55	3	58																									
3	財産収入	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,553,627</td> <td>1,627,190</td> <td>△ 73,563</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 財産運用収入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,553,627</td> <td>1,627,190</td> <td>△ 73,563</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 財産貸付収入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>877,355</td> <td>926,690</td> <td>△ 49,335</td> </tr> </tbody> </table> <p>財産貸付収入は次のとおりです。</p> <p>土地建物収入 877,355円 組合有地貸付（鉄塔敷き、電柱敷き、支線敷き、上水道敷き、排水路敷き）</p> <p>2 利子及び配当金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>676,272</td> <td>700,500</td> <td>△ 24,228</td> </tr> </tbody> </table> <p>基金利子は次のとおりです。</p> <p>財政調整基金利子 676,272円</p>			決算額	前年度決算額	前年度対比	1,553,627	1,627,190	△ 73,563	決算額	前年度決算額	前年度対比	1,553,627	1,627,190	△ 73,563	決算額	前年度決算額	前年度対比	877,355	926,690	△ 49,335	決算額	前年度決算額	前年度対比	676,272	700,500	△ 24,228
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
1,553,627	1,627,190	△ 73,563																										
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
1,553,627	1,627,190	△ 73,563																										
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
877,355	926,690	△ 49,335																										
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
676,272	700,500	△ 24,228																										
4	繰入金	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>253,954,000</td> <td>432,925,000</td> <td>△ 178,971,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 基金繰入金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>253,954,000</td> <td>432,925,000</td> <td>△ 178,971,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 財政調整基金繰入金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>前年度決算額</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>253,954,000</td> <td>432,925,000</td> <td>△ 178,971,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>財政調整基金繰入金 253,954,000円</p>			決算額	前年度決算額	前年度対比	253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000	決算額	前年度決算額	前年度対比	253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000	決算額	前年度決算額	前年度対比	253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000						
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000																										
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000																										
決算額	前年度決算額	前年度対比																										
253,954,000	432,925,000	△ 178,971,000																										

款	項目	主 な 内 容 と 成 果		
5	繰越金			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	101,498,283	122,750,009	△ 21,251,726	
1	繰越金			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	101,498,283	122,750,009	△ 21,251,726	
1	繰越金			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	101,498,283	122,750,009	△ 21,251,726	
	繰越金		97,908,283 円	
	繰越明許費繰越金		3,590,000 円	
6	諸収入			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	111,760,181	109,793,129	1,967,052	
1	預金利子			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	37,533	24,791	12,742	
1	預金利子			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	37,533	24,791	12,742	
	預金利子		37,533 円	
2	雑入			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	111,722,648	109,768,338	1,954,310	
1	雑入			
	決算額	前年度決算額	前年度対比	
	111,722,648	109,768,338	1,954,310	
	雑入は次のとおりです。			
	事業系可燃ごみ袋代金		57,258,555 円	
	事業系資源缶・びん袋代金		421,065 円	
	鉄類売却代金		6,851,969 円	
	アルミ類売却代金		947,013 円	
	非鉄売却代金		41,877 円	
	ガラス類売却代金		8,641 円	
	スラグ売却代金		66,771 円	
	メタル売却代金		37,988,821 円	
	売電代金		5,613,027 円	
	その他（研修事業助成金、共済事務取扱費、光熱水費、 公告収入等）		2,524,909 円	

款項目	主 な 内 容 と 成 果		
7 組合債			
	決算額	前年度決算額	前年度対比
	336,000,000	2,215,700,000	△ 1,879,700,000
1 組合債			
	決算額	前年度決算額	前年度対比
	336,000,000	2,215,700,000	△ 1,879,700,000
1 衛生債			
	決算額	前年度決算額	前年度対比
	336,000,000	2,215,700,000	△ 1,879,700,000
<p>組合債は次のとおりです。</p> <p>汚泥再生処理施設設備整備工事借入金 40,800,000 円 可燃ごみ処理施設長寿命化事業借入金 274,600,000 円 不燃ごみ処理施設設備整備工事借入金 20,600,000 円</p>			
歳入合計			
	決算額	前年度決算額	前年度対比
	3,259,460,759	5,371,997,083	△ 2,112,536,324

款	項目	主な事業内容と成果		
1	議会費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		68,264	68,082	182
1	議会費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		68,264	68,082	182
1	議会費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		68,264	68,082	182
	○ 報酬		30,000 円	
	定例会 2 回 (各10名)、臨時会 1 回 (10名) の計 3 回の議員報酬を支出しました。			
	日額1,000円			
	・ 定例会	3 月 3 日、12 月 25 日		
	・ 臨時会	7 月 4 日		
	○ 需用費		3,384 円	
	議会資料作成に伴うコピー用紙を購入しました。			
	○ 使用料及び賃借料		34,880 円	
	定例会 2 回、臨時会 1 回の会場借上料を支出しました。			
2	総務費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		241,663,728	259,790,775	△ 18,127,047
1	総務管理費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		241,639,728	259,763,493	△ 18,123,765
1	一般管理費			
		決算額	前年度決算額	前年度対比
		241,639,728	259,763,493	△ 18,123,765
	○ 給料、職員手当、共済費	16 人分	124,463,051 円	
	○ 報償費、旅費、交際費		119,163 円	
	退職者記念品、各講習会の交通費、管理者交際費を支出しました。			
	○ 需用費		3,544,283 円	
	次のとおり支出しました。			
	・ 消耗品費	769,579 円		
	・ 燃料費	314,690 円		
	・ 食糧費	7,440 円		
	・ 印刷製本費	870,480 円		
	・ 修繕料	1,582,094 円		
	○ 役務費		1,629,872 円	
	電話料金、職員健康診査料、車検に伴う法定検査手数料、自賠責保険料、各種損害共済保険料等を支出しました。			
	・ 通信運搬費	699,862 円		
	・ 手数料	592,612 円		
	・ 保険料	337,398 円		

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果		
2	1	1	○ 委託料		12,044,288 円
			次のとおり支出しました。		
			・ ささゆりクリーンパーク場内常駐・定期清掃業務 〈施設場内常駐清掃及び年間2回定期清掃〉	6,489,188 円	
			・ エコサイクルプラザ受付案内業務 〈総合受付・視察案内等〉	3,160,128 円	
			・ エコサイクルプラザ警備業務 〈施設内防犯防災異常監視・通報等（平成29年度から令和元年度までの長期継続契約）〉	745,560 円	
			・ エコドーム展示パネル更新業務 〈ドーム壁掛けパネル更新〉	737,000 円	
			・ 設計積算等の妥当性検討業務 〈工事設計積算等の妥当性検討〉	394,200 円	
			・ その他業務 〈防災管理点検報告作成、職員採用試験に係る業務等〉	518,212 円	
			○ 使用料及び賃借料		2,546,920 円
			放送受信料、有料道路通行料、駐車場使用料、事務機器借上料、複写機借上料、 電話機借上料、通信器具借上料、清掃具借上料、AED借上料を支出しました。		
			○ 備品購入費		633,075 円
			職員用パソコン（5台）を購入しました。		
			○ 負担金、補助及び交付金		2,028,921 円
			次のとおり支出しました。		
			・ 可児市財務会計事務負担金	1,473,981 円	
			・ 各種協議会等負担金	329,000 円	
			・ 研修及び講習会等負担金	225,940 円	
			○ 積立金		94,584,555 円
			財政調整基金へ前年度実質収支額の一部及び利子分を積立てました。		
			・ 財政調整基金積立	93,908,283 円	
			・ 財政調整基金利子積立	676,272 円	
			○ 公課費		45,600 円
			公用車1台分の車検に伴う自動車重量税を支出しました。		
2 監査委員費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			24,000	27,282	△ 3,282
1 監査委員費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			24,000	27,282	△ 3,282
			○ 報酬		24,000 円
			例月出納検査4回及び決算審査の委員報酬を支出しました。		
			日額6,000円		
			・ 例月出納検査	5月23日、8月20日、11月29日、2月25日	
			・ 平成30年度決算審査	8月20日	

款項目	主な事業内容と成果		
3 衛生費	決算額	前年度決算額	前年度対比
	2,513,936,960	4,929,813,561	△ 2,415,876,601
1 清掃費	決算額	前年度決算額	前年度対比
	2,176,200,827	2,315,531,719	△ 139,330,892
1 し尿処理費	決算額	前年度決算額	前年度対比
	306,113,059	330,770,641	△ 24,657,582
○ 給料、職員手当、共済費	2人分		13,359,011 円
○ 旅費			4,000 円
○ 需用費			35,712,545 円
次のとおり支出しました。			
・ 消耗品費			148,662 円
・ 燃料費			104,060 円
・ 光熱水費			34,709,583 円
・ 修繕料			750,240 円
○ 役務費			636,703 円
電話料金、車検に伴う法定検査手数料、自賠責保険料、各種損害共済保険料等を支出しました。			
・ 通信運搬費			216,395 円
・ 手数料			23,444 円
・ 保険料			396,864 円
○ 委託料			189,683,361 円
次のとおり支出しました。			
・ 緑ヶ丘クリーンセンター包括的管理業務 〈汚泥再生処理施設運転保守管理（平成31年度から令和5年度までの債務負担行為）〉			179,805,679 円
・ 汚泥焼却灰運搬処理業務 〈汚泥焼却灰 198.66 t〉			7,429,884 円
・ 遊具設備保守点検業務 〈築山公園内遊具設備点検保守〉			27,500 円
・ 各種測定、分析、検査業務 〈ダイオキシン類、排ガス、焼却灰、放流水、作業環境、肥料、地下水、浸出水、ばい煙〉			2,420,298 円
○ 使用料及び賃借料			143,459 円
放送受信料、今渡調整池水利使用料、複写機借上料を支出しました。			
○ 工事請負費			63,085,000 円
設備補修費を次のとおり支出しました。			
・ 汚泥再生処理施設設備整備工事 〈汚泥再生処理施設各設備機器整備〉			54,450,000 円
・ 汚泥再生処理施設 空調設備更新工事 〈電気室空調設備機器更新〉			3,278,000 円
・ 汚泥再生処理施設CO/O ₂ ガス分析計更新工事 〈ガス分析計更新〉			2,244,000 円

款 項 目			主 な 事 業 内 容 と 成 果		
3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ し尿第3プラント低圧電気配線工事 〈受電設備必要負荷対応配線等補修〉 	1,936,000 円	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 汚泥再生処理施設汚泥搬送コンベヤ緊急補修工事 〈汚泥搬送スクリーコンベヤ損傷補修〉 	1,177,000 円		
		○ 原材料費	ポンプ類・攪拌機・コンベヤ等各種設備機器部材類を購入しました。		2,628,780 円
		○ 負担金、補助及び交付金	次のとおり支出しました。		853,600 円
		・ 公害健康被害補償負担金			231,600 円
		・ 伊賀市環境保全負担金			199,000 円
		・ 安全運転管理部会費、一般廃棄物処理施設等連絡協議会会費			23,000 円
		・ 漁業組合事業補助金 （日本ライン漁業協同組合、木曾川二共同組合連合会）			400,000 円
		○ 公課費	公用車1台分の車検に伴う自動車重量税を支出しました。		6,600 円
3	1	2	可燃物処理費		
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			1,568,849,142	1,691,726,218	△ 122,877,076
		○ 給料、職員手当、共済費	7人分		51,768,188 円
		○ 旅費			48,340 円
		○ 需用費	次のとおり支出しました。		188,912,218 円
		・ 消耗品費			3,003,333 円
		・ 燃料費			20,340,620 円
		・ 光熱水費			85,173,208 円
		・ 修繕料			6,052,910 円
		・ 医薬材料費			74,342,147 円
		○ 役務費	事業系可燃ごみ袋販売手数料、プラント保険料等を支出しました。		17,386,837 円
		・ 手数料			10,959,803 円
		・ 保険料			6,427,034 円
		○ 委託料	次のとおり支出しました。		990,996,130 円
		・ 可燃処理施設運転管理業務 〈焼却設備、溶融設備、運転他管理〉			305,200,000 円
		・ 焼却設備保守点検業務 〈各設備機器類清掃保守点検、消耗部品交換等〉			281,959,700 円
		・ 灰溶融設備保守点検業務 〈前処理、灰溶融、スラグ搬出、排ガス、灰固化、冷却、附帯設備等〉			218,267,050 円

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果	
3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般廃棄物（ばいじん・焼却残渣）運搬処理業務 （溶融飛灰、焼却主灰飛灰混入物 1,468.64 t） ・ 一般廃棄物（焼却残渣）再資源化試験運搬業務 （焼却残渣再資源化試験用搬出 326.25 t） ・ 事業系可燃ごみ袋作製業務 （作製枚数 447万枚 25,125,407円、前年度繰越明許分 58万5,000枚 3,589,056円） ・ 人造黒鉛丸型電極棒ニップル付製作業務 （灰溶融炉使用電極棒ニップル付製作 225本22,985kg） ・ 水処理施設清掃保守点検業務 （スラグ水槽、洗車ピット清掃、逆浸透膜処理設備保守） ・ 空調設備保守点検業務 （冷暖切替、送排風機・換気扇・熱交換器洗浄、自動制御保守） ・ 浸出水処理施設保守点検業務 （最終処分場内設備機器定期保守点検、電気計装設備年次点検） ・ 自家用電気工作物保守点検業務 （各電気設備点検（保護具点検含む）） ・ 消防設備保守点検業務 （外観機能点検、総合点検、排煙設備作動点検等） ・ 可燃処理棟昇降機保守管理業務 （昇降機3基法定検査（小荷物専用昇降機含む）） ・ 環境定期分析業務 （水質分析、環境測定、スラグ・メタル・飛灰定期分析等） ・ ダイオキシン類等測定業務 （燃焼ガス、土壌、スラグ、灰、地下水、作業環境等） ・ その他業務 （マルチガス測定器保守点検、地下タンク清掃漏洩検査、受水 槽、高置水槽清掃保守点検水質検査、可燃棟自動扉保守点検、 焼却飛灰ダイオキシン類・灰溶出成分分析等） 	74,234,657 円
				13,225,896 円
				28,714,463 円
				20,603,753 円
				18,795,472 円
				8,169,000 円
				3,847,845 円
				3,105,824 円
				2,574,760 円
				1,371,176 円
				5,457,710 円
				4,558,962 円
				909,862 円
			○ 使用料及び賃借料 複写機借上料を支出しました。	128,304 円
			○ 工事請負費 設備整備費を次のとおり支出しました。	178,283,160 円
			・ 可燃ごみ処理施設長寿命化工事 （受入供給、燃焼、燃焼ガス冷却、灰出し、排水処理、除じん設備更新）	171,615,160 円
			・ 可燃ごみ投入クレーン地震対策工事 （地震災害時等クレーン設備脱落防止対策）	4,400,000 円

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果		
3	1	2	・ 可燃棟建築照明設備更新工事 〈LED照明器具へ交換〉	1,728,000 円	
			・ 送油ポンプ更新工事 〈白灯油送油ポンプ交換設置〉	540,000 円	
			○ 原材料費 設備用部材及び長寿命化工事部材を購入しました。	140,042,313 円	
			○ 備品購入費 卓上ボール盤（1台）を購入しました。	126,252 円	
			○ 負担金、補助及び交付金 中部ボイラータービン主任技術者会負担金、伊賀市環境保全負担金	1,107,000 円	
			○ 公課費 公用車1台分の車検に伴う自動車重量税を支出しました。	50,400 円	
3 不燃物処理費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			231,074,367	222,328,029	8,746,338
○ 給料、職員手当、共済費			2人分		14,540,905 円
○ 旅費					11,000 円
○ 需用費 次のとおり支出しました。					4,186,472 円
・ 消耗品費				869,248 円	
・ 燃料費				779,649 円	
・ 修繕料				2,537,575 円	
○ 役務費 車検法定検査手数料、自賠責保険料、プラント保険料等を支出しました。					4,036,873 円
・ 通信運搬費				3,510 円	
・ 手数料				90,312 円	
・ 保険料				3,943,051 円	
○ 委託料 次のとおり支出しました。					122,076,557 円
・ 不燃物処理施設運転管理業務 〈運転、保守、監視、選別回収、資源搬出、搬入受入、軽微補修等〉				117,175,000 円	
・ 蛍光管等の運搬及び処理業務 〈蛍光管等の運搬及び処理 処理量 19.26 t〉				1,800,322 円	
・ 事務管理棟、リサイクル棟、小荷物専用昇降機保守管理業務 〈昇降機3基法定検査、救出訓練教育〉				1,666,392 円	
・ 事業系缶・びん袋作製業務 〈7万2,000枚作製〉				796,262 円	

款 項 目			主 な 事 業 内 容 と 成 果					
3	1	3	・ その他業務 〈シートシャッター4基、電気給湯器保守点検、フロンガス抜取り 破壊処理 27.53kg〉	638,581 円				
			○ 工事請負費 設備整備補修費を次のとおり支出しました。	78,135,578 円				
			・ 破碎設備整備工事 〈高速回転式及び低速油圧式二軸破碎機他設備整備〉	38,500,000 円				
			・ 不燃物処理施設設備整備工事 〈クレーン、選別設備、コンベヤ類、アルミ選別機等設備整備〉	27,540,000 円				
			・ 空調設備更新工事 〈リサイクル棟休憩室等空調設備更新〉	9,636,000 円				
			・ その他工事 〈不燃棟高圧電気設備機器更新、計量棟樋取替〉	2,459,578 円				
			○ 原材料費 補修用鋼材・ゴムベルト類、蛍光管破碎機部品、二軸破碎機刃(再生品35枚)を購入しました。	7,948,382 円				
			○ 公課費 公用車1台分の車検に伴う自動車重量税を支出しました。	138,600 円				
			4 公園管理費					
					決算額	前年度決算額	前年度対比	
		13,696,598	14,354,671	△ 658,073				
		○ 需用費 次のとおり支出しました。		387,757 円				
		・ 消耗品費	242,614 円					
		・ 光熱水費	17,681 円					
		・ 修繕料	127,462 円					
		○ 役務費 周辺フェンス、街路灯等建物総合損害共済保険料を支出しました。		30,675 円				
		○ 委託料 次のとおり支出しました。		13,196,166 円				
		・ 樹木管理業務 〈芝生刈込、高低樹木剪定伐採、緑地管理〉	8,918,320 円					
		・ 緑地公園清掃管理業務 〈除草作業、雑木処理、竹林管理〉	4,277,846 円					
		○ 備品購入費 刈払機、ブロワーを各1台購入しました。		82,000 円				

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果			
3	1	5	研修館管理費			
			決算額	前年度決算額	前年度対比	
			56,467,661	56,352,160	115,501	
			○ 需用費		824,661 円	
			次のとおり支出しました。			
			・ 修繕料	824,661 円		
			○ 委託料		50,990,000 円	
			わくわく体験館の管理運営について指定管理料を支出しました。			
			・ 啓発宿泊研修施設管理運営業務	50,990,000 円		
			(平成28年度から令和2年度までの債務負担行為)			
			○ 工事請負費		4,653,000 円	
			設備補修費を次のとおり支出しました。			
			・ 受変電設備更新工事	4,653,000 円		
			(開閉器、ヒューズ等機器更新)			
			2	保健衛生費		
		決算額	前年度決算額	前年度対比		
		337,736,133	2,614,281,842	△ 2,276,545,709		
	1	火葬場管理費				
		決算額	前年度決算額	前年度対比		
		167,858,009	83,965,618	83,892,391		
		○ 給料、職員手当、共済費		2 人分 12,688,144 円		
		○ 需用費		22,858,287 円		
		次のとおり支出しました。				
		・ 消耗品費	12,576 円			
		・ 燃料費	4,800 円			
		・ 光熱水費	22,838,011 円			
		・ 修繕料	2,900 円			
		○ 役務費		287,848 円		
		旧施設設備機器撤去手数料、火葬場建物損害共済保険料等を支出しました。				
		・ 手数料	116,512 円			
		・ 保険料	171,336 円			
		○ 委託料		132,023,730 円		
		次のとおり支出しました。				
		・ 新火葬場維持管理運営事業	128,366,466 円			
		(平成31年度から令和15年度までの指定管理期間)				
		・ 可茂聖苑維持管理運営モニタリング支援業務	3,300,000 円			
		(施設維持管理運営に関するモニタリング等支援業務)				
		・ 旧可茂聖苑地積更正登記申請業務	216,000 円			
		(公簿、地図類確認、筆界、立会確認、申請手続き)				
		・ 旧可茂聖苑警備他業務	141,264 円			
		(旧施設解体撤去まで施設内防犯防災異常監視通報等)				

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果			
3	2	2 火葬場建設費				
		決算額	前年度決算額	前年度対比		
		169,878,124	2,530,316,224	△ 2,360,438,100		
		○ 工事請負費				100,232,100 円
		整備費を次のとおり支出しました。				
		・ 新火葬場維持管理運営事業 〈旧施設解体撤去費〉		64,800,000 円		
		・ 旧可茂聖苑跡地整備工事 〈解体撤去後の舗装・法面等整備〉		35,432,100 円		
		○ 公有財産購入費				69,646,024 円
		建物購入費を次のとおり支出しました。				
		・ 建物購入費 〈新火葬場整備運営事業費〉		69,646,024 円		
4 公債費						
決算額			前年度決算額	前年度対比		
205,137,253			80,826,382	124,310,871		
1 公債費						
決算額			前年度決算額	前年度対比		
205,137,253			80,826,382	124,310,871		
1 元金						
決算額			前年度決算額	前年度対比		
200,945,352			79,898,063	121,047,289		
○ 公債費（元金）				200,945,352 円		
元金償還による支出は次のとおりです。						
・ 可燃ごみ処理施設長寿命化工事 〈平成29年度事業〉		77,088,435 円				
・ 新火葬場整備事業 〈平成30年度事業〉		123,856,917 円				
2 利子						
決算額			前年度決算額	前年度対比		
4,191,901			928,319	3,263,582		
○ 公債費（利子）				4,191,901 円		
利子償還による支出は次のとおりです。						
・ 汚泥再生処理施設整備工事 〈平成30年度事業〉		93,193 円				
・ 可燃ごみ処理施設長寿命化工事 〈平成29年度事業〉 〈平成30年度事業〉		54,463 円				
・ 不燃物処理施設整備工事 〈平成30年度事業〉		38,065 円				
・ 新火葬場整備事業 〈平成30年度事業〉		4,006,180 円				
歳出合計						
決算額			前年度決算額	前年度対比		
2,960,806,205			5,270,498,800	△ 2,309,692,595		

【資料編】

1. し尿搬入実績【緑ヶ丘クリーンセンター】

(単位：t、%)

	浄化槽汚泥			生し尿			下水道脱水汚泥			合計		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	9,777.66	9,740.61	0.4	1,462.20	1,550.06	△ 5.7	507.17	504.93	0.4	11,747.03	11,795.60	△ 0.4
可児市	7,786.66	7,598.81	2.5	1,026.26	1,036.28	△ 1.0			0.0	8,812.92	8,635.09	2.1
坂祝町	2,106.21	2,084.06	1.1	100.84	94.35	6.9			0.0	2,207.05	2,178.41	1.3
富加町	1,650.32	1,618.58	2.0	40.38	50.17	△ 19.5	273.08	200.65	36.1	1,963.78	1,869.40	5.0
川辺町	1,105.72	1,202.36	△ 8.0	275.78	293.24	△ 6.0			0.0	1,381.50	1,495.60	△ 7.6
七宗町	2,977.48	3,009.48	△ 1.1	255.70	264.83	△ 3.4			0.0	3,233.18	3,274.31	△ 1.3
八百津町	1,662.11	1,499.67	10.8	631.49	615.39	2.6			0.0	2,293.60	2,115.06	8.4
白川町	7,553.76	7,687.42	△ 1.7	694.20	718.85	△ 3.4			0.0	8,247.96	8,406.27	△ 1.9
東白川村	1,973.85	1,963.56	0.5	112.69	117.57	△ 4.2			0.0	2,086.54	2,081.13	0.3
御嵩町	3,927.20	3,881.65	1.2	1,214.24	1,232.95	△ 1.5			0.0	5,141.44	5,114.60	0.5
合計	40,520.97	40,286.20	0.6	5,813.78	5,973.69	△ 2.7	780.25	705.58	10.6	47,115.00	46,965.47	0.3

・搬入量合計の前年度比較では、0.3%の微増となりました。

・美濃加茂市及び富加町の公共下水道処理施設から搬入される下水道脱水汚泥搬入量は、前年度比較で10.6%の増加となりました。

※ 公共下水道処理施設

- ・美濃加茂市あじさいエコパーク（蜂屋川クリーンセンター）
- ・富加町浄化センター（特定環境保全公共下水道）

2. 可燃ごみ搬入実績【ささゆりクリーンパーク】

(単位：t、%)

	生活系ごみ			事業系ごみ			合計		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	8,677.58	8,403.76	3.3	5,089.42	4,810.82	5.8	13,767.00	13,214.58	4.2
可児市	16,643.30	16,484.98	1.0	6,990.17	7,172.47	△ 2.5	23,633.47	23,657.45	△ 0.1
坂祝町	1,283.86	1,248.58	2.8	606.59	637.07	△ 4.8	1,890.45	1,885.65	0.3
富加町	874.23	849.93	2.9	460.05	415.23	10.8	1,334.28	1,265.16	5.5
川辺町	1,358.56	1,341.71	1.3	404.67	409.00	△ 1.1	1,763.23	1,750.71	0.7
七宗町	501.51	494.66	1.4	103.02	105.47	△ 2.3	604.53	600.13	0.7
八百津町	1,140.55	1,107.14	3.0	702.29	708.31	△ 0.8	1,842.84	1,815.45	1.5
白川町	936.70	926.23	1.1	421.85	402.44	4.8	1,358.55	1,328.67	2.2
東白川村	192.77	193.21	△ 0.2	62.12	54.61	13.8	254.89	247.82	2.9
御嵩町	2,557.41	2,563.19	△ 0.2	1,193.35	1,164.16	2.5	3,750.76	3,727.35	0.6
合計	34,166.47	33,613.39	1.6	16,033.53	15,879.58	1.0	50,200.00	49,492.97	1.4

・搬入量合計の前年度比較では、1.4%の増加となりました。

・生活系ごみが1.6%の増加、事業系ごみが1.0%の増加となりました。

3. 生活系不燃ごみ搬入実績【ささゆりクリーンパーク】

(単位：t、%)

生活系 ごみ	可燃粗大			不燃粗大			不燃金物類			不燃ガラス類		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	62.61	37.37	67.5	27.46	24.55	11.9	195.03	168.49	15.8	71.40	74.42	△ 4.1
可児市	112.38	94.52	18.9	88.10	56.00	57.3	562.54	552.44	1.8	108.27	110.86	△ 2.3
坂祝町	22.50	6.72	234.8	4.73	4.89	△ 3.3	30.56	28.56	7.0	16.25	17.45	△ 6.9
富加町	5.17	5.22	△ 1.0	3.04	3.35	△ 9.3	13.62	14.91	△ 8.7	9.90	8.97	10.4
川辺町	10.77	10.70	0.7	6.17	7.13	△ 13.5	52.19	41.67	25.2	21.17	21.73	△ 2.6
七宗町	9.02	10.37	△ 13.0	5.51	4.43	24.4	15.17	13.71	10.6	11.80	12.07	△ 2.2
八百津町	5.54	6.82	△ 18.8	3.04	2.63	15.6	26.99	22.22	21.5	17.48	19.77	△ 11.6
白川町	27.63	25.37	8.9	11.72	10.13	15.7	38.34	35.89	6.8	23.33	22.57	3.4
東白川村	6.50	5.55	17.1	2.11	2.27	△ 7.0	11.72	9.99	17.3	6.51	6.88	△ 5.4
御嵩町	29.65	36.18	△ 18.0	15.69	16.41	△ 4.4	79.78	75.43	5.8	36.70	37.03	△ 0.9
合計	291.77	238.82	22.2	167.57	131.79	27.1	1,025.94	963.31	6.5	322.81	331.75	△ 2.7
生活系 ごみ	資源缶			資源ビン類			蛍光管体温計類			合計		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	0.00	0.00	0.0	138.58	148.12	△ 6.4	3.73	3.78	△ 1.3	498.81	456.73	9.2
可児市	0.00	0.00	0.0	188.64	201.16	△ 6.2	11.59	11.01	5.3	1,071.52	1,025.99	4.4
坂祝町	0.00	0.00	0.0	24.32	25.76	△ 5.6	0.44	0.54	△ 18.5	98.80	83.92	17.7
富加町	0.00	0.02	皆減	12.30	12.96	△ 5.1	0.33	0.37	△ 10.8	44.36	45.80	△ 3.1
川辺町	0.00	0.00	0.0	30.16	32.02	△ 5.8	1.53	1.51	1.3	121.99	114.76	6.3
七宗町	0.00	0.00	0.0	15.43	15.01	2.8	0.47	0.30	56.7	57.40	55.89	2.7
八百津町	0.00	0.00	0.0	12.95	13.06	△ 0.8	1.43	1.40	2.1	67.43	65.90	2.3
白川町	0.00	0.00	0.0	36.96	36.02	2.6	1.33	1.44	△ 7.6	139.31	131.42	6.0
東白川村	0.00	0.00	0.0	13.59	13.13	3.5	0.36	0.34	5.9	40.79	38.16	6.9
御嵩町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	1.91	2.05	△ 6.8	163.73	167.10	△ 2.0
合計	0.00	0.02	皆減	472.93	497.24	△ 4.9	23.12	22.74	1.7	2,304.14	2,185.67	5.4

・搬入量合計の前年度比較では、5.4%の増加となりました。

・可燃粗大の搬入量が前年度比較では22.2%の増加、不燃粗大の搬入量は前年度比較で27.1%の増加となりました。

・不燃ガラス、資源缶、資源ビンは前年度比較でそれぞれ減少となりました。

4. 事業系不燃ごみ搬入実績【ささゆりクリーンパーク】

(単位：t、%)

事業系 ごみ	可燃粗大			不燃粗大			不燃金物類			不燃ガラス類		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	173.74	140.76	23.4	52.27	59.97	△ 12.8	15.77	2.38	562.6	10.49	1.13	828.3
可児市	358.57	280.74	27.7	87.50	86.83	0.8	24.50	0.96	2,452.1	14.27	1.03	1,285.4
坂祝町	6.60	4.62	42.9	3.28	2.75	19.3	5.93	0.19	3,021.1	0.05	0.00	皆増
富加町	11.78	4.72	149.6	0.00	1.68	皆減	5.70	0.00	皆増	0.00	0.00	0.0
川辺町	26.77	29.04	△ 7.8	4.15	10.85	△ 61.8	2.49	0.00	皆増	3.07	0.00	皆増
七宗町	3.24	5.91	△ 45.2	1.41	1.19	18.5	1.87	0.00	皆増	1.56	0.00	皆増
八百津町	78.75	47.67	65.2	15.51	14.25	8.8	7.48	0.00	皆増	5.54	0.00	皆増
白川町	2.47	4.81	△ 48.6	1.59	0.75	112.0	4.27	0.00	皆増	1.38	0.00	皆増
東白川村	0.46	0.85	△ 45.9	0.92	0.15	513.3	0.49	0.00	皆増	0.00	0.00	0.0
御嵩町	45.41	27.85	63.1	16.70	10.83	54.2	7.60	0.00	皆増	4.39	0.11	3,890.9
合計	707.79	546.97	29.4	183.33	189.25	△ 3.1	76.10	3.53	2,055.8	40.75	2.27	1,695.2
事業系 ごみ	資源缶			資源ビン類			蛍光管体温計類			合計		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	0.04	0.17	△ 76.5	0.05	0.04	25.0	0.08	0.32	△ 75.0	252.44	204.77	23.3
可児市	0.13	0.14	△ 7.1	0.02	1.37	△ 98.5	0.00	0.04	皆減	484.99	371.11	30.7
坂祝町	0.01	0.01	0.0	0.02	0.05	△ 60.0	0.00	0.06	皆減	15.89	7.68	106.9
富加町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	17.48	6.40	173.1
川辺町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.15	皆減	0.00	0.00	0.0	36.48	40.04	△ 8.9
七宗町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	8.08	7.10	13.8
八百津町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	107.28	61.92	73.3
白川町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	9.71	5.56	74.6
東白川村	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.0	1.87	1.00	87.0
御嵩町	0.00	0.00	0.0	0.00	0.87	皆減	0.00	0.00	0.0	74.10	39.66	86.8
合計	0.18	0.32	△ 43.8	0.09	2.48	△ 96.4	0.08	0.42	△ 81.0	1,008.32	745.24	35.3

・搬入量合計の前年度比較では、35.3%の増加となりました。

・不燃粗大、資源缶、資源ビン、蛍光管体温計は前年度比較でそれぞれ減少しました。

・可燃粗大、不燃金物類、不燃ガラス類の搬入量が、前年度に比較して増加している要因は、積替保管搬入量の増加によるものです。

〔積替保管〕：市町村一般廃棄物収集許可業者が、運搬途中に廃棄物を車輛から降ろして、一時保管と積替えを行うことです。

5. 火葬炉の利用状況【可茂聖苑】

◇人体炉

(単位：件、%)

火葬件数	管内		
	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	503	467	7.7
可児市	830	803	3.4
坂祝町	75	70	7.1
富加町	43	60	△ 28.3
川辺町	121	128	△ 5.5
七宗町	67	80	△ 16.3
八百津町	192	171	12.3
御嵩町	201	237	△ 15.2
管外	65	80	△ 18.8
合計	2,097	2,096	0.0

《区分別内訳》

(単位：件)

管内	12歳以上		12歳未満		死胎児		産じょく物		身体の一部		改葬	
	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度
美濃加茂市	487	451	2	1	9	12	0	0	5	3	0	0
可児市	813	770	1	3	13	24	0	0	3	6	0	0
坂祝町	71	67	0	0	3	3	0	0	1	0	0	0
富加町	42	59	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
川辺町	119	127	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0
七宗町	67	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	188	170	0	0	1	0	0	0	3	1	0	0
御嵩町	196	234	0	1	4	0	0	0	1	2	0	0
小計	1,983	1,958	4	5	31	41	0	0	14	12	0	0
管外	65	75	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0
合計	2,048	2,033	4	5	31	44	0	0	14	14	0	0

◇小動物炉

小動物類	件数			重量(kg)		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	756	807	△ 6.3	3,255.27	3,740.94	△ 13.0
可児市	909	958	△ 5.1	4,370.86	5,257.38	△ 16.9
坂祝町	156	204	△ 23.5	714.90	946.70	△ 24.5
富加町	75	63	19.0	461.06	312.60	47.5
川辺町	138	161	△ 14.3	663.60	623.82	6.4
七宗町	48	54	△ 11.1	340.74	271.90	25.3
八百津町	222	201	10.4	1,144.45	1,020.00	12.2
御嵩町	241	267	△ 9.7	1,001.06	1,146.40	△ 12.7
管外	80	95	△ 15.8	312.60	480.31	△ 34.9
合計	2,625	2,810	△ 6.6	12,264.54	13,800.05	△ 11.1

・火葬件数の前年度比較では、1件 0.0 %の増加となりました。

・小動物炉利用件数の前年度比較では、△185件 6.6%の減少となりました。

6. 各部屋の利用状況【可茂聖苑】

(単位：件、%)

火葬場部屋等施設利用件数									
	通夜・告別式の利用			告別式のみ利用			通夜式のみ利用		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	0	16	皆減	0	2	皆減	0	0	0.0
可児市	0	4	皆減	0	1	皆減	0	0	0.0
坂祝町	0	1	皆減	0	0	0.0	0	0	0.0
富加町	0	1	皆減	0	0	0.0	0	0	0.0
川辺町	0	2	皆減	0	1	皆減	0	0	0.0
七宗町	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
八百津町	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
御嵩町	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
管外	0	1	皆減	0	0	0.0	0	0	0.0
合計	0	25	皆減	0	4	皆減	0	0	0.0

(単位：件、%)

火葬場部屋等施設利用件数									
	休憩/追加による利用			霊安室の利用			合計		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	5	15	△ 66.7	3	5	△ 40.0	8	37	△ 78.4
可児市	6	246	△ 97.6	8	2	300.0	14	236	△ 94.1
坂祝町	2	1	100.0	4	6	△ 33.3	6	4	50.0
富加町	2	2	0.0	0	0	0.0	2	2	0.0
川辺町	3	9	△ 66.7	1	2	△ 50.0	4	10	△ 60.0
七宗町	1	5	△ 80.0	0	0	0.0	1	5	△ 80.0
八百津町	7	12	△ 41.7	1	1	0.0	8	19	△ 57.9
御嵩町	10	22	△ 54.5	2	0	皆増	12	12	0.0
管外	1	4	△ 75.0	2	2	0.0	3	10	△ 70.0
合計	37	316	△ 88.3	21	18	16.7	58	335	△ 82.7

・平成31年4月1日より、新火葬場「可茂聖苑」での通夜告別式場の運用は廃止したことから、利用はありません。

・待合室の利用については、追加利用による前年度比較で△279件 88.3%の減少となりました。

[平成30年度まで、洋室1(式場)・洋室2・和室1(20畳)・和室2(20畳)・遺体安置室(1基)の各部屋の区分から、平成31年4月1日新火葬場運用開始により、火葬炉1炉使用につき待合室1室を併設した。また、要望に応じ待合室の追加利用(別料金)並びに、霊安室を設置し、料金改定を行いました。]

7. 各種肥料の利用状況【緑ヶ丘クリーンセンター】

(単位：kg、%)

	汚泥再生処理施設					
	炭化汚泥肥料			汚泥再生乾燥肥料		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	9,600	7,310	31.3	12,330	9,520	29.5
可児市	7,450	8,710	△ 14.5	11,340	13,730	△ 17.4
坂祝町	300	600	△ 50.0	0	320	皆減
富加町	550	500	10.0	70	0	皆増
川辺町	260	530	△ 50.9	310	730	△ 57.5
七宗町	1,600	1,200	33.3	2,200	1,700	29.4
八百津町	3,280	3,400	△ 3.5	4,950	5,600	△ 11.6
白川町	300	600	△ 50.0	450	300	50.0
東白川村	0	0	0.0	0	0	0.0
御嵩町	4,420	4,700	△ 6.0	6,250	6,850	△ 8.8
合計	27,760	27,550	0.8	37,900	38,750	△ 2.2

・各種肥料利用件数の前年度比較では、炭化汚泥肥料0.8%の増加、汚泥再生乾燥肥料2.2%の減少となりました。

8. 金物・ガラス類資源化の状況【リサイクルプラザ】

(単位：t、%)

種類	元年度	30年度	増減率
鉄類 (スチール缶プレスブロック)	0.00	0.37	皆減
鉄類 (破碎鉄 (上))	492.99	422.66	16.64
鉄類 (破碎鉄 (下))	205.89	202.77	1.54
鉄類 (ウス針金類)	53.48	53.67	△ 0.35
鉄類 (コロ長尺類)	89.11	86.13	3.46
鉄類 (モーター類)	0.00	5.27	皆減
アルミ類 (アルミ缶プレスブロック)	0.31	0.22	40.91
アルミ類 (破碎アルミ類)	27.43	36.48	△ 24.81
非鉄他	20.19	27.41	△ 26.34
ガラスカレット (白)	264.67	282.81	△ 6.41
ガラスカレット (茶)	214.65	221.83	△ 3.24
ガラスカレット (混)	87.49	77.81	12.44
合計	1,456.21	1,417.43	2.74

◇資源化量を管内市町村に按分した場合

(単位：t、%)

	鉄類 (スチール缶プレスブロック, 破碎鉄, ウス針金, コロ長尺, モーター類)			アルミ類 (アルミ缶プレスブロック, 破碎アルミ)			他非鉄 (鉄類, アルミ類以外)			ガラスカレット類 (白, 茶, 混)		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	186.31	169.79	9.7	5.69	7.55	△ 24.6	4.14	5.59	△ 35.0	166.12	172.69	△ 3.8
可児市	406.75	380.04	7.0	13.59	18.27	△ 25.6	9.84	13.66	△ 38.8	226.07	236.05	△ 4.2
坂祝町	28.97	26.49	9.4	0.94	1.22	△ 23.3	0.68	0.91	△ 34.7	29.17	30.09	△ 3.1
富加町	16.68	15.25	9.4	0.49	0.66	△ 26.2	0.36	0.49	△ 36.7	14.74	15.10	△ 2.4
川辺町	38.52	35.76	7.7	1.35	1.83	△ 26.4	0.99	1.38	△ 39.1	36.14	37.50	△ 3.6
七宗町	15.57	13.50	15.3	0.56	0.71	△ 20.6	0.41	0.53	△ 27.8	18.49	17.49	5.7
八百津町	34.38	28.15	22.1	1.15	1.32	△ 13.0	0.85	0.99	△ 17.1	15.52	15.22	2.0
白川町	33.85	29.80	13.6	1.22	1.56	△ 22.0	0.90	1.17	△ 30.6	44.29	41.99	5.5
東白川村	8.69	7.79	11.5	0.33	0.43	△ 23.6	0.24	0.33	△ 36.5	16.28	15.30	6.4
御嵩町	71.76	64.30	11.6	2.43	3.15	△ 22.9	1.79	2.36	△ 32.0	0.00	1.02	皆減
合計	841.47	770.87	9.2	27.74	36.70	△ 24.4	20.19	27.41	△ 35.8	566.81	582.45	△ 2.7

・金物類・ガラス類資源化の前年度比較では、2.74%の増加となりました。

・充電式家電の増加に伴い、平成29年7月から新たに搬入物の中から充電式電池を分別（小型家電分類）していますが、令和元年度は非鉄類のみで、充電電池類の搬出はありませんでした。

9. 溶融スラグの発生及び利用状況【ささゆりクリーンパーク】

◇溶融スラグ利用率年度比較

元年度			30年度		
搬出量	795.42 t	× 100 = 22.9%	搬出量	761.25 t	× 100 = 19.0%
発生量	3,474.60 t		発生量	4,006.05 t	

※ 利用率は[搬出量÷発生量]として算出

◇管内市町村発生量及び利用量（搬出量）[按分]

(単位：t、%)

	発生量			利用量（搬出量）		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	945.04	1,062.05	△ 11.0	79.64	118.11	△ 32.6
可児市	1,637.50	1,916.89	△ 14.6	667.63	488.41	36.7
坂祝町	129.87	150.70	△ 13.8	15.34	95.72	△ 84.0
富加町	91.05	101.01	△ 9.9	5.60	29.37	△ 80.9
川辺町	123.08	143.60	△ 14.3	22.51	25.76	△ 12.6
七宗町	42.37	49.55	△ 14.5	0.30	0.06	400.0
八百津町	131.16	148.99	△ 12.0	0.94	2.25	△ 58.2
白川町	95.22	109.20	△ 12.8	0.67	0.13	415.4
東白川村	18.14	20.66	△ 12.2	0.13	0.02	550.0
御嵩町	261.15	303.40	△ 13.9	2.66	1.42	87.3
上記市町村以外				0.00	0.00	0.0
合計	3,474.60	4,006.05	△ 13.3	795.42	761.25	4.5

◇管内市町村種別利用量（搬出量）[按分]

(単位：t、%)

利用量	コンクリート二次製品		アスファルト骨材他		合計		増減率
	元年度	30年度	元年度	30年度	元年度	30年度	
美濃加茂市	29.33	70.21	43.65	46.67	72.98	116.88	△ 37.6
可児市	28.80	108.16	627.31	378.03	656.11	486.19	34.9
坂祝町	3.45	4.66	10.98	90.89	14.43	95.55	△ 84.9
富加町	0.00	0.00	4.96	29.25	4.96	29.25	△ 83.0
川辺町	21.65	25.60	0.00	0.00	21.65	25.60	△ 15.4
七宗町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
八百津町	0.02	2.08	0.00	0.00	0.02	2.08	△ 99.0
白川町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
東白川村	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
御嵩町	0.82	1.07	0.00	0.00	0.82	1.07	△ 23.4
組合	19.79	0.00	0.00	0.00	19.79	0.00	皆増
管外	4.66	4.61	0.00	0.00	4.66	4.61	1.1
県外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
サンプル	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	皆減
合計	108.52	216.41	686.90	544.84	795.42	761.25	4.5

・溶融スラグ発生量の前年度比較では、13.3%の減少となりました。

・溶融スラグ利用量の前年度比較では、34.2 tの増加となり、利用率では4.5%の増加となりました。

10. 溶融メタルの発生及び搬出状況【ささゆりクリーンパーク】

◇管内市町村発生量及び売却量[按分]

(単位：t)

	発生量			売却量（搬出量）		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
美濃加茂市	44.25	39.48	12.1	48.95	37.52	30.5
可児市	76.67	71.26	7.6	84.83	67.73	25.2
坂祝町	6.08	5.60	8.6	6.73	5.33	26.2
富加町	4.26	3.75	13.7	4.72	3.57	32.1
川辺町	5.76	5.34	7.9	6.38	5.07	25.8
七宗町	1.98	1.84	7.8	2.20	1.75	25.4
八百津町	6.14	5.54	10.9	6.79	5.26	29.2
白川町	4.46	4.06	9.8	4.93	3.86	27.8
東白川村	0.85	0.77	10.3	0.94	0.73	28.7
御嵩町	12.23	11.28	8.4	13.53	10.72	26.2
合計	162.69	148.92	9.2	179.99	141.54	27.2

- ・溶融メタル発生量の前年度比較では、9.2 %の増加となりました。
- ・溶融メタル売却量（搬出量）の前年度比較では、27.2 %の増加となりました。
- ・売却量（搬出量）が発生量に対して大きく増加した要因は、前年度（30年度）保管分を搬出したことによるものです。

11. 見学施設及び宿泊研修施設の利用状況【ささゆりクリーンパーク・わくわく体験館】

ささゆりクリーンパーク エコサイクルプラザ						
月	見学団体数（組）			見学者数（人）		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
4	4	5	△ 20.0	421	565	△ 25.5
5	1	5	△ 80.0	263	461	△ 43.0
6	6	10	△ 40.0	274	470	△ 41.7
7	15	13	15.4	662	538	23.0
8	17	18	△ 5.6	523	596	△ 12.2
9	13	14	△ 7.1	649	980	△ 33.8
10	23	16	43.8	1,108	675	64.1
11	8	12	△ 33.3	348	597	△ 41.7
12	1	0	皆増	274	76	260.5
1	1	0	皆増	384	433	△ 11.3
2	2	1	100.0	68	138	△ 50.7
3	0	2	皆減	37	237	△ 84.4
合計	91	96	△ 5.2	5,011	5,766	△ 13.1

わくわく体験館						
月	ガラス工芸体験利用者数（人）			宿泊利用者数（人）		
	元年度	30年度	増減率	元年度	30年度	増減率
4	776	733	5.9	201	113	77.9
5	638	576	10.8	187	86	117.4
6	650	659	△ 1.4	118	123	△ 4.1
7	1,018	842	20.9	188	239	△ 21.3
8	1,129	1,168	△ 3.3	451	476	△ 5.3
9	646	893	△ 27.7	140	159	△ 11.9
10	814	754	8.0	156	106	47.2
11	467	589	△ 20.7	131	91	44.0
12	498	413	20.6	134	108	24.1
1	369	350	5.4	102	121	△ 15.7
2	525	598	△ 12.2	47	86	△ 45.3
3	164	560	△ 70.7	11	271	△ 95.9
合計	7,694	8,135	△ 5.4	1,866	1,979	△ 5.7

※ ガラス工芸体験利用者数には、わくわく体験館以外で行う出前講座等参加者数を含む

・ささゆりクリーンパーク エコサイクルプラザの見学団体数は前年度と比較し△5組 5.2%の減少となり、見学者数は△755人 13.1%の減少となりました。主に管内小学校の4年生児童が社会科見学として来館します。

・わくわく体験館のガラス工芸体験利用者数は、前年度と比較し△441人 5.4%の減少となり、また、宿泊利用者数は△113人 5.7%の減少となりました。

